

科目名：病理学 (Pathology) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義 担当教員：窪田展久		必 1 単位
学修目的	病理学総論の講義では、疾病の原因、発生機序、経過および転帰などを主に形態学の面から学習し、病理学に対する理解を深め、看護師として適切な医療業務を行うための基本的知識を身につける。 そのために、様々な疾病をカテゴリーごとに分類整理して、疾病の原因や成り立ち、疾病に起因する細胞や組織の変化や疾病の人体への影響を系統的に学習していくことにより、健康破綻した身体の理解を深め、専門分野の看護学の理解に役立てる。 DP2,3 および CP2,3,4 に関連する。科目 No.KSI-117	
到達目標	①病理学を学ぶ意義、異なる原因による病変の分類、臨床医学との関連を理解する。 ②先天異常の発生原因および形態的变化を理解する。 ③障害性刺激によって受動的に生じる生体側の機能的・形態的な病的変化について、肉眼的および組織学的変化を理解する。 ④循環障害による種々の病的状態の肉眼的・組織学的変化およびその転帰を理解する。 ⑤生体の防御反応である炎症の基本的概念について修得する。さらに高次の防御反応である免疫に関する基本的概念および自己免疫疾患と感染症について修得する。 ⑥腫瘍の発生原因、特徴、分類、疫学の総論的理論を理解する。 ⑦加齢に伴う臓器や組織の形態的、機能的変化について理解する。 ⑧個体の死とは何か説明できる	
授業概要	疾病の基本的な原因と病態の発生過程を病理学的観点より把握するために、奇形や退行性病変、進行性病変、炎症、腫瘍などのカテゴリーに関する知識を学習する。病態と治療論の礎とする。	
評価方法	学期末試験 100% 試験に対するフィードバックは掲示で行う。	
予習・ 復習時間	【予習】 1.9 時間 シラバスに提示した教科書の事前学習。 【復習】 1.9 時間 教科書と配布プリントを合わせて講義内容を確認する。	
教科書	医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進[1] 病理学 第6版	
参考書	カラーで学べる病理学 渡辺照男編 ニューヴェルヒロカワ 集中講義 病理学 メジカルビュー社	
オフィス 連絡先	月～金 17:00～18:00, 附属病院9階 ラウンジ n.kubota@kdu.ac.jp (必ずメールで事前に連絡をして下さい)	